

## 【基礎分野】

## 【理学療法学科】

科目名	統計学						
担当講師	Tee Kian Heng						
実務経験の概要							
履修年次	2	単位数	2	時間数	30	開講時期	前期
授業形態	講義						

## 授業概要

医療の分野では、根拠に基づく医療（Evidence based Medicine : EBM）が重要視されている。例えば、ある療法でリハビリテーションを実施したとき、その結果（データ）を集め、療法の効果の評価を行うことが必要にある。また、対象者の意識や行動を把握するためにリハビリテーションの実施前と実施後に質問紙（調査票）等の調査によってデータを集め、分析することがある。

統計学は、根拠に基づく医療を実施する上で不可欠のツールである。本科目では、データを要約・記述したり統計的に分析したりする際に必要となる、基礎的な統計学的知識を教える。授業では講義が中心であるが、Excel等を使って統計量を算出するなどの作業も行い、統計学的知識をより深く理解できるようにする。

## 学修到達目標

統計学の全体的基礎知識の復習・確認・理解を最低限の学修目標とする。さらに、将来社会に出て統計学と関わる際に必要と思われる分析手法である「母平均の有意差検定」と「アンケート調査と結果の解析法」について、その理論背景の習得と操作方法の習得を目指す。これにより、統計学の臨床適用力・実践力が身に付くことを目標とする。

## 授 業 計 画

- 第1回 変数の記述（1）－度数分布表とヒストグラム
- 第2回 変数の記述（2）－中心的尺度（平均、中央値、最頻値）
- 第3回 変数の記述（3）－広がりの尺度（分散と標準偏差、四分位点と箱ひげ図）
- 第4回 統計分布－確率変数、確率分布（二項分布、正規分布）
- 第5回 母集団と標本
- 第6回 区間推定
- 第7回 統計的検定の基礎
- 第8回 比率の検定
- 第9回 比率の差の検定
- 第10回 平均の検定
- 第11回 平均の差の検定（対応がないサンプル）
- 第12回 平均の差の検定（対応があるサンプル）
- 第13回 調査票調査の方法
- 第14回 クロス表、独立性の検定
- 第15回 散布図と相関係数

## 評価方法

期末試験成績：60%、レポート課題：30%と授業時のクイズ等：10%により合計100%で評価する。

## 教科書

柳川堯，中尾裕之，柁勇三郎，堤千代，菊池泰樹，西晃央，島村正道著『新看護・リハビリ・福祉のための統計学—ExcelとRを使った』，近代科学社，2019年。

## 参考図書・文献

なし

**履修上の留意点及び講義時間外の学習(予習・復習)**

授業前の学習：テキストや授業資料の予習をすること。

授業後の学習：テキストや授業資料の復習をすること。また、授業の復習を兼ねて授業後に課題を課している。

課題・期末テストなどのために電卓（√機能付き）を用意してほしい。

## 【基礎分野】

## 【理学療法学科】

科目名	公衆衛生学						
担当講師	高梨信之 及川龍彦						
実務経験の概要	高 梨 信 之 : 作業療法士 病院、介護保険関連施設にて、身体障害領域における実務経験を有する。 及 川 龍 彦 : 理学療法士 医療施設・老人保健施設において実務経験を有する。						
履修年次	2	単位数	1	時間数	15	開講時期	後期
授業形態	講義						

## 授業概要

公衆衛生学とは新生児から高齢者まで、健康な人も病気を抱えている人も、社会で生活するすべての人々を対象とした、身体的・精神的・社会的健康を守り増進するための考え方、社会制度、地域での実践を学習します。

## 学修到達目標

健康の概念を理解できる。  
疫学研究の概略を理解できる。  
我が国の保健医療福祉の施策について理解できる。  
障がい者・高齢者・母子等、あらゆる世代への保健推進を理解できる。  
地域で実践する保健活動を理解できる。

## 授 業 計 画

第1回	公衆衛生学の基礎（健康の概念、予防医学の概念、公衆衛生の役割）	高梨 信之
第2回	公衆衛生学の基礎（研究方法、疫学研究についての理解、人口統計の考え方）	高梨 信之
第3回	保健医療福祉（健康日本21、生活習慣病、地域で実践する健康づくり）	高梨 信之
第4回	母子・学校・産業保健に関わる基礎	及川龍彦
第5回	母子・学校・産業保健に関わる事例検討①（演習）	及川龍彦
第6回	母子・学校・産業保健に関わる事例検討②（演習）	及川龍彦
第7回	母子・学校・産業保健に関わる事例検討③（演習）	及川龍彦
第8回	母子・学校・産業保健に関わる事例検討④（演習）	及川龍彦
第9回		
第10回		
第11回		
第12回		
第13回		
第14回		
第15回		

## 評価方法

高梨分（期末試験（50％）、レポート評価（50％））

## 教科書

シンプル衛生公衆衛生学 南山堂

## 参考図書・文献

**履修上の留意点及び講義時間外の学習(予習・復習)**

現社会では「公衆衛生」「疫学調査」などについて、文献や新聞、インターネット等を通じ、取り上げられることが多くあります。保健医療福祉の社会情勢に則した学問が公衆衛生ですので、多くのメディアを活用した情報収集も行って下さい。